


**デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプTYPE1）
令和6年度実施事業に係る効果検証資料**

事業名	デジタル技術を活用したコンビニ収納サービスによる住民サービスの向上									
計画年度	R6～R8	担当部署	税務課 (他 関係課)	事業費(R6) (千円)	総事業費	うち国費	うち県費	うち一般財源		
					4,279	2,139	—	2,140		
根拠法等	第5次東温市行政改革大綱・実施プラン 施策No. 16 細項目①									
事業概要	市民等が納付する際の「時間的制約」や「立地条件的制約」の解消を図るため、市民等にとって利用頻度が高く、24時間利用できるコンビニエンスストアでの収納サービスを導入し、市役所窓口や金融機関の営業（開庁）時間にしばられることなく納付できる環境を整備する。									
事業実績					<p>収納システム改修、納付書様式変更等を実施し、令和7年3月（令和6年度国民健康保険税第10期分）からコンビニ収納サービスを開始した。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹系システム改修、納付書様式の変更 ・指定納付受託者、指定公金事務取扱者（コンビニ事業者等）の指定 ・令和7年3月、コンビニ収納開始（国民健康保険税） <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年4月以降、その他の市税（固定資産税、軽自動車税、市県民税）、料金等（上下水道使用料、下水道受益者負担金、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、延長保育料、一時保育料、放課後児童クラブ利用料、幼稚園預かり保育料、市営住宅使用料）のコンビニ収納開始 					
					<p align="center">本事業における重要業績評価指標（KPI）</p>				令和6年度	
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
1	コンビニ収納導入費目数（市税・料金等）				1	1	13	-	13	-
2	コンビニ収納利用割合（%）				2	21	7	-	10	-
3	バーコードを利用したスマホ決済利用割合（%）				1	0.4	3	-	5	-
4	納期内納付増加率（%）				1	1	3	-	5	-
5	督促状送付数減少率（%）				-1	0	-3	-	-5	-
自己評価	<p>本市のコンビニ収納サービスは令和7年3月期の国民健康保険税から開始し、4月以降は固定資産税、市県民税等の各種市税や上下水道料、介護保険料、保育料等の各種料金での収納業務を順次開始した。導入にあたっては、DX推進部門及びサービス提供ベンダーと緊密に連携し、関係各課の担当者との情報共有を随時行いながら準備を進めることにより、円滑にサービスを実装することができた。コンビニ収納サービスの導入により納付手段の拡充が図られ、納付の利便性が高まり、住民サービスの向上につながった。今後も、納期内納付の推進のため引き続きサービスの普及、啓発に努めていく。</p>									
	地方創生に非常に効果があった		地方創生に効果があった		地方創生に一部効果が見られた			地方創生に効果がなかった		
事業内容の追加または変更を行い、発展的に実施する		事業内容の改善・見直しを図りながら継続する		事業の一部は継続、一部は廃止する			事業全体を廃止、又は中止する			
委員からの意見	<p>・実装時期を考慮すると、KPIの目標値も達成出来そうで安心している。現時点で構わないので令和7年度の達成に対する感触を教えて欲しい。 ⇒1のコンビニ収納導入費目数は達成出来ている。その他の数値は明確な回答は出来ないが、改善見込である。</p> <p>・バーコードを利用したスマホ決済利用割合はそこまで高い数値とは言えないが、これは高齢者の利用があまり見込まれないことも関係しているのか。 ⇒正確な分析までは出来ていないがお見込のとおりである。</p>									